



Good Breath Good Life
肺のたいせつさを知る100年

59呼吸の日

肺の健康を守るために。
呼吸のこと、空気のこと、
一緒に考えてみませんか。

わが国では、肺や気管支といった呼吸器の病気が増え続けているのをご存じですか。
5月9日、呼吸の日に「肺の大切さ」を考えるフォーラムを開催いたします。みなさんのご参加をお待ちしております。

主催：社団法人日本呼吸器学会、財団法人結核予防会、社団法人日本医師会
日本呼吸器学会関東支部「呼吸の日記念フォーラム2009」会長：宮澤 輝臣（聖マリアンナ医科大学内科学〈呼吸器・感染症内科〉教授）

呼吸の日記念フォーラム2009

いつまでも楽に息をしたい

健康寿命は肺から

1000名様
ご招待
(無料)

日時
2009年5月9日 日
13:00~16:00 (開場12:00)

会場
パシフィコ横浜
会議センター
メインホール

横浜市西区みなとみらい1-1-1
(みなとみらい線 みなとみらい駅より徒歩3分)

●スペシャルセッション

「呼吸の大切さを実感したアスリートとして—自分の肺年齢を知ろう」

釜本 邦茂氏 (日本サッカー協会名誉副会長)
若本 輝雄氏 (元サッカー日本代表、JFAアンバサダー)
相澤 久道氏 (「肺の健康」啓発推進委員会委員長、禁煙推進委員会委員長、
久留米大学医学部呼吸器・神経・膠原病内科教授)

●講演セッション／呼吸器のQ&A

「近頃、気になる呼吸器の病気」

【司会進行】宮澤 輝臣氏 (聖マリアンナ医科大学内科学〈呼吸器・感染症内科〉教授)
田村 あゆち氏 (フリーアナウンサー)

相澤 久道氏 (「肺の健康」啓発推進委員会委員長、禁煙推進委員会委員長、
久留米大学医学部呼吸器・神経・膠原病内科教授)

長田 博昭氏 (聖マリアンナ医科大学名誉教授／呼吸器外科)
徳田 均氏 (社会保険中央総合病院呼吸器内科部長)
山口 哲生氏 (JRI東京総合病院副院長／呼吸器内科)



釜本 邦茂氏



若本 輝雄氏



【司会司会】
田村 あゆち氏

●申し込み方法

参加ご希望の方は「呼吸の日記念フォーラム2009」参加希望と明記し、
①郵便番号 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④電話番号 ⑤参加希望人数(1
通につき2名様まで) ⑥ご一緒に参加する方の氏名(2名参加希望の場合)
をご記入の上、ハガキ、ファクス、またはE-Mailにてお申し込みください。
〒150-0041 渋谷区神南1-5-13 ルート神南ビル7F

株式会社ブラクシス内「呼吸の日記念フォーラム2009」事務局
【ファクス】03-5456-4332
【E-Mail】kokyu2009@office.nethome.ne.jp

【申込締切】4月27日(月曜日) 必着

応募多数の場合は、抽選となりますのでご了承ください。招待状の発送をもって
発表にかえさせていただきます(4月下旬より順次発送予定)。

【お問い合わせ先】

株式会社ブラクシス内「呼吸の日記念フォーラム2009」事務局
TEL:03-5456-4333 (土・日・祝日を除く10:00~18:00)

お申し込みの際に個人情報は、お届先の発表および運営事務局からご連絡以外の目的では使用いたしません。

同時開催 肺年齢測定体験会 呼吸の日記念イベント

あなたも肺年齢を測ってみませんか?

5月9日(土曜日) 11:00~18:00
横浜みなとみらい クイーンズスクエア横浜
クイーンズサークルにて開催

あなたの肺年齢はいくつですか?
専門の測定器であなたの肺年齢の
測定体験ができます。
ぜひ、お越しください。



肺年齢とは、1秒間に吐ける量の量(1秒量)から、標準の方に比べて自分の呼吸器がどの
程度であるかを測定していただくための目安です。呼吸機能は20歳代をピークに加齢とと
もに低下しますが、実年齢との差から肺の健康状態を評価できます。

肺年齢に関する詳しい情報は、
肺年齢普及推進事務局公式サイト「肺年齢.net」をご覧ください。
<http://hainen.net>

肺年齢測定は体験および啓発を目的として行われます。測定器で測定している体質情報と同じものを使用しますが、
検査方法、検査結果は正式のものではありません。予めご了承ください。
●呼吸器検査設備については別途にご確認ください。

主催 社団法人日本呼吸器学会、財団法人結核予防会、
社団法人日本医師会

後援(申請中) 厚生労働省、環境省、日本学術会議(呼吸器分科会)、独立行政法人環境再生保全機構、財団法人日本対がん協会、社団法人全国結核予防婦人団体連絡協議会、社団法人日本呼吸器疾患研究基金、
日本呼吸ケア・リハビリテーション学会、日本呼吸器疾患患者団体連合会、慢性呼吸器疾患対策推進議員連盟、神奈川県、社団法人神奈川県医師会、社団法人神奈川県臨床衛生検査技師会

協力：朝日新聞社広告局